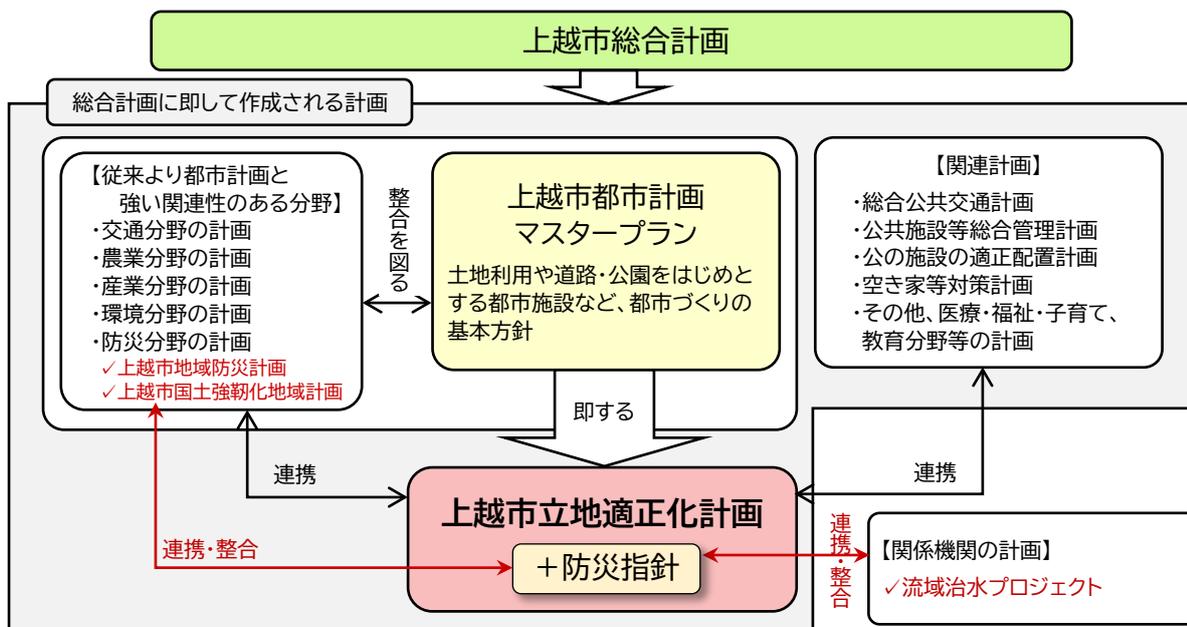


## 8-7 災害リスクへの対応の考え方

災害リスクの分析を踏まえて、居住誘導区域内の災害リスクへの対応については、以下のとおりとします。

- 災害イエローゾーン等が含まれるエリアは都市機能や人口が集積しており拠点が形成されている状況であることから、それら区域を誘導区域から除外したまちづくりは困難と考えています。よって、居住誘導区域内の災害リスクに対しては、上越市地域防災計画等の関連計画に基づく災害回避・低減のための各種取組を進めることで、防災対策・安全確保策を講じることとし、災害イエローゾーン等が含まれるエリアは居住誘導区域から除外しないこととします。
- 具体的な防災対策・安全確保策については、上越市地域防災計画等の関連計画に掲げる各種取組を本計画にも位置付けることにより、相互に連携、整合し、あらゆる災害への未然防止を図るとともに、避けることができない災害による被害を最小限に抑制し、災害に強いまちづくりを進めていきます。



### 防災関連の計画に掲げる各種取組を位置付け

#### 【市の防災分野の計画】

- ・上越市地域防災計画：上越市における災害対策の基本となる計画で、災害を防ぐための予防対策や災害が発生したときの対応などを定めているもの
- ・上越市国土強靱化地域計画：上越市における国土強靱化に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画

#### 【関係機関の計画】

- ・流域治水プロジェクト：国、流域自治体、企業等が協働し、河川整備に加え、雨水貯留浸透施設や土地利用規制など、各水系で重点的に実施する治水対策の全体像をとりまとめたもの

## 8-8 取組の基本方針

上越市第7次総合計画では、防災に関する基本目標として「安心安全、快適で開かれたまち」を掲げ、市民の暮らしを支える都市基盤や良好な生活環境の持続性を高め、災害に強い安心安全で強靱なまちづくりに取り組み、誰もが快適に暮らし続けられるまちを目指しています。

具体的な取組として、総合計画の政策である「あらゆる災害に柔軟に対応する力の向上」及び「日常を支える安心安全の土台の強化」を実現するため、各分野の施策を上越市地域防災計画の中で体系化して位置付けており、各種取組を全市的に進めています。

立地適正化計画における防災まちづくりの取組については、上越市地域防災計画等の防災分野に関する関連計画と連携、整合を図り、居住誘導区域内で防災対策・安全確保策を取り組むことにより災害リスクの低減・回避を図っていくことを基本方針とします。

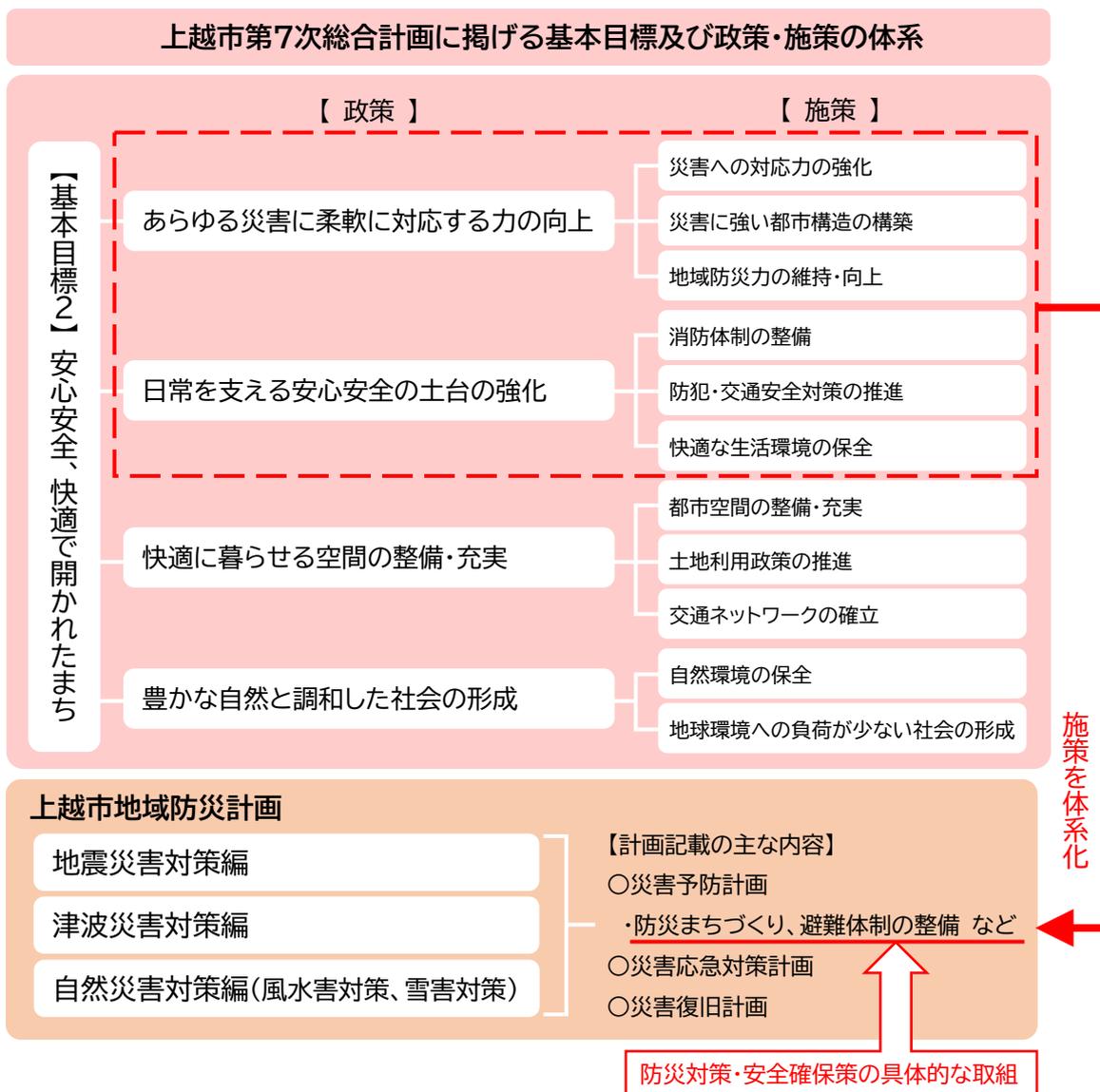


図 防災まちづくりに対する取組の基本方針

上越市地域防災計画における各種取組のうち、居住や都市機能の誘導を図る上で必要な防災まちづくりや避難体制の整備に関する基本方針や主な取組等を整理します。

表 上越市地域防災計画における基本方針・主な取組など

種別	防災まちづくりや避難体制の整備に関する基本方針・主な取組など
【A】 風水害対策	① 災害に強いまちづくりの計画的な推進
	② 計画的な土地利用の規制・誘導
	③ 防災上危険な市街地の解消
	④ 都市における緑化の推進と緑地の保全
	⑤ 災害に強い宅地造成の推進
	⑥ 防災性向上のための根幹的な公共施設の整備
	⑦ 災害危険区域の指定
【B】 津波災害対策	① 津波に強いまちの形成
	② 避難関連施設の整備
	③ 建築物の安全化
	④ ライフライン施設等の機能確保
	⑤ 危険物施設等の安全確保
	⑥ 復興まちづくり事前準備の取組の推進
【C】 地震災害対策	① 災害に強いまちづくりの計画的な推進
	② 計画的な土地利用の規制、誘導
	③ 防災上危険な市街地の解消
	④ 都市における緑化の推進と緑地の保全
	⑤ 災害に強い宅地造成の推進
	⑥ 防災性向上のための根幹的な公共施設の整備
	⑦ 復興まちづくり事前準備の取組の推進
【D】 雪害対策	① 雪崩防止施設等の機能を十分に発揮できるように、地形、雪崩の種類等を考慮のうえ適切な施設を選定するとともに、その整備促進に努める
	② 市民に対し雪崩危険箇所の周知を図るとともに、雪崩に関する知識の普及、啓発に努める
【E】 避難体制 (各種災害共通)	① 地域の危険に関する情報の事前周知を図る
	② 避難指示等に関する伝達手段と経路を確立し情報伝達体制の整備に努める
	③ 避難指示等の発令に関する客観的基準の設定に努める
	④ 避難誘導體制の整備に努める
	⑤ 想定される避難者数や移動距離等に留意し、指定避難所等の適正な配置に努める
	⑥ 避難指示等発令時の避難行動要支援者避難誘導體制の確立に努める
	⑦ 指定避難所における良好な生活環境の確保に努める
	⑧ 指定避難所等の開設・運営における、市民の主体的な関わりを推進する

この他、上越市国土強靱化地域計画及び流域治水プロジェクトに登載されている取組・事業は次のとおりです。

●上越市国土強靱化地域計画

- 【例】 ・経年劣化した施設の整備・改善 ・「上越市道路整備計画」登載路線の整備  
 ・津波ハザードマップの更新、配布 ・防災行政無線システム等の保守、維持管理  
 ・市民、自主防災組織、防災関係機関等と連携した総合防災訓練の実施 など

●流域治水プロジェクト

＜関川水系流域治水プロジェクト2.0＞

- 【例】 ・保倉川放水路整備 ・保倉川放水路を含む防災まちづくりの推進  
 ・河道掘削 ・GISを活用した不動産業者への水害実績の情報提供  
 ・儀明川ダム建設 ・関係機関が連携した水防実働訓練の実施 など

8-9 防災まちづくりの取組

居住誘導区域内における災害リスクに対応する防災まちづくりの取組について、上越市地域防災計画における防災まちづくり等の方針を踏まえ、以下のとおり整理します。

表 災害区分ごとの取組方針

災害区分	災害リスク	対応する取組
洪水災害	浸水想定区域内において、人口密度や高齢者人口割合が高く、かつ垂直避難が困難な住宅等が存在する	【A】 【E】
	浸水想定区域内の想定浸水深3.0m以上のエリアにおいて、要配慮者施設が立地している	
	関川、儀明川及び青田川等の家屋倒壊等氾濫想定区域において、人口密度が高く、かつ垂直避難が困難な地区が存在する	
土砂災害	土砂災害警戒区域内において、高齢者人口割合が高く、要配慮者施設が立地するエリアが存在する	【A】 【E】
津波災害	沿岸部における津波災害警戒区域内において、高齢者人口割合が高いエリアが存在する	【B】 【E】
	津波災害警戒区域の想定浸水深3.0m以上のエリアにおいて、要配慮者施設が立地している	
内水災害	儀明川、青田川の沿川において、内水発生が想定される	【A】 【E】
	内水浸水被害の実績箇所において、高齢者人口割合が高く、かつ要配慮者施設が立地するエリアが存在する	
ため池災害	ため池浸水想定区域内において、高齢者人口割合が高いエリアが存在する	【A】 【E】
雪崩災害	居住誘導区域内において、災害リスクは存在しない	【D】 【E】
地震災害	震度6弱以上が想定される範囲に居住誘導区域の多くが含まれており、耐震性の低い建物等の倒壊による人的被害や都市基盤の損傷等が想定される	【C】 【E】
	関川、儀明川、青田川沿い等で液状化が想定され、構造物、道路、鉄道、地下埋設物などに大きな被害の発生が想定される	

【防災まちづくりの取組イメージ図】



避難誘導体制の整備【E④】

避難訓練



避難行動要支援者への支援体制

避難指示等に関する伝達手段と経路の確立【E②】



避難関連施設の整備【B②】

災害時の避難所等となる学校や体育館等の公共施設の耐震性・耐浪性の確保



津波に強いまちの形成【B①】

津波ハザードマップを作成し、災害リスク等を周知



防災性向上のための根幹的な公共施設の整備【A⑥・C⑥】

道路等の都市基盤の骨格を成す公共施設の計画的な整備



市道三ツ橋三田新田線  
(都市計画道路黒井鹿野新田線)  
令和5年10月供用



市道大和三向高田線  
(高南橋)  
令和6年11月供用

避難路ネットワークの形成



耐震化された橋梁(春日山橋)

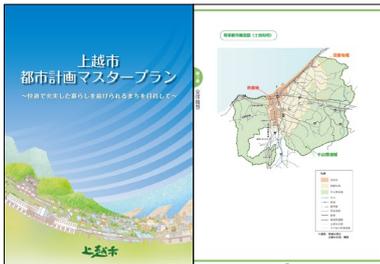
ガス、上下水道等のライフラインの耐震性の確保・推進



ガス・水道管の更新工事

計画的な土地利用の規制、誘導【A②・C②】

安全で計画的な土地利用の規制や誘導を行い、災害のおそれのある区域での開発の抑制



災害に強い宅地造成の推進【A⑤・C⑤】

宅地造成等工事規制区域等の指定による災害防止及び被害の軽減



宅地造成等工事規制区域  
市街地や集落、その周辺など、居住者が行わずに  
人車等に危険を及ぼすエリアを指定

特定盛土等規制区域  
市街地や集落などから離れているものの、  
地盤等の条件から、盛土等が行われれば  
人車等に危険を及ぼすエリア等を指定

都市における緑地の推進と緑地の保全【C④】

公共施設の緑化推進による延焼防止機能の維持



## 8-10 防災まちづくりの目標値

防災指針の取組を実現するために、防災指針における目標値を以下のとおり設定します。

表 防災まちづくりの目標値

指標名	現状値 (年度)	目標値 (R12)	出典
3年以内に要支援者に関する訓練を実施した自主防災組織数	17 組織 (R3)	177 組織	第7次総合計画
活動停滞組織数	147 組織 (R4)	0 組織	第7次総合計画
市が実施する防災士養成講座での資格取得者数（延べ人数）	844 人 (R3)	1,294 人	第7次総合計画
水道基幹管路耐震適合率	38.4% (R3)	44.3%	第7次総合計画
下水道（雨水幹線）の整備率	44.3% (R3)	48.0%	第7次総合計画
木造住宅の耐震化率	83% (H30)	おおむね 解消	第7次総合計画

※上越市第7次総合計画の指標と整合を図っているため、目標値の年度は令和12年度としています。

## 8-11 (参考)近年の主な災害

近年発生した主な災害履歴を以下に整理します。

表 近年の主な災害履歴

発生日	災害種類	被災場所	被害状況
平成22年(2010年) 4月27～28日	風害	上越市全域	住家被害：9棟 非住家被害：19棟 停電： 上越市飯、滝寺地内393戸上越市新光町、 石橋地内294戸上越市皆口、横畑地内47 戸
平成22年(2010年) 10月3日	地震	上越市全域	建物被害：6棟 公共施設被害：3棟 教育施設被害：6棟 その他被害：上越市吉川区で道路埋設の 水道管から漏水(断水なし)
平成22年(2010年) 12月3日	風害	上越市全域	人的被害：2人 住家被害：5棟 非住家被害：13棟
平成23年(2011年) 3月8日	土砂災害 (地すべり)	上越市板倉区 国川地内	住家被害：4棟 非住家被害：7棟
平成23年(2011年) 3月12日	地震 (長野県北部 地震)	上越市三和区	人的被害：4人 住家被害：221棟 非住家被害：60棟 公共施設被害：6棟
平成23年(2011年) 7月4日～5日	水害・風害	上越市全域	住家被害：7棟 非住家被害：7棟
平成23年(2011年) 7月27日～30日	水害 (新潟・福島豪 雨)	上越市全域	住家被害：63棟 非住家被害：126棟 公共施設被害：3棟 農業被害：流失7.20ha、埋没10.00ha、冠 水155.00ha、浸水1,780.00ha 道路被害：120箇所 林業被害：39箇所 河川被害：10箇所 土砂崩れ：1箇所
平成24年(2012年) 3月7日	土砂災害 (地すべり)	上越市板倉区 国川地内	住家被害：4棟 非住家被害：7棟 その他被害：市道、農道、林道や上下水 道等が被災
平成24年(2012年) 4月3日～5日	風害	上越市全域	人的被害：9人 住家被害：323棟 非住家被害：584棟 公共施設被害：63棟

発生日	災害種類	被災場所	被害状況
平成24年（2012年） 12月6日	風害	上越市全域	人的被害：1人 住家被害：1棟 公共施設被害：4棟
平成25年（2013年） 4月7日	風害	上越市全域	人的被害：1人 住家被害：15棟 非住家被害：40棟 公共施設被害：15棟
平成25年（2013年） 9月15日～17日	水害 （台風18号）	上越市全域	住家被害：6棟 非住家被害：7棟 公共施設被害：13棟
平成26年（2014年） 7月9日	水害 （台風8号）	上越市全域	非住家被害：1棟
平成26年（2014年） 12月16日	風害	上越市全域	住家被害：1棟
平成28年（2016年） 1月18日	風害	上越市全域	住家被害：1棟
平成28年（2016年） 4月17日	風害	上越市全域	人的被害：3人 住家被害：19棟
平成28年（2016年） 5月3日～5日	水害	上越市全域	人的被害：1人 住家被害：3棟
平成28年（2016年） 7月26日	水害	上越市全域	住家被害：60棟
平成28年（2016年） 8月1日～2日	水害	上越市全域	住家被害：1棟
平成28年（2016年） 8月22日～23日	水害 （台風9号）	上越市全域	住家被害：2棟 非住家被害：4棟 その他の被害：一般道路の被害6件（市道 6箇所）、林道の被害2件
平成28年（2016年） 9月20日	水害 （台風16号）	上越市全域	その他被害：市道等の法面崩落2箇所、 路肩決壊1箇所 林道の路面洗掘2箇所、樹木落下1箇所、 農地の畦畔崩落1箇所、農業用水の土砂 流入1箇所
平成28年（2016年） 10月6日	風害 （台風18号）	上越市全域	住家被害：2棟
平成29年（2017年） 1月13～16日	水害	上越市全域	人的被害：4人
平成29年（2017年） 7月1日	水害	上越市全域	住家被害：1棟 その他被害：道路冠水
平成29年（2017年） 10月22～23日	水害・風害 （台風21号）	上越市安塚区	住家被害：94棟
平成29年（2017年） 11月1日	風害 （台風22号）	上越市全域	人的被害：1人 非住家被害：1棟
平成30年（2018年） 1月11日～14日	雪害	上越市全域	人的被害：10人
平成30年（2018年） 1月23日	風害	上越市全域	住家被害：3棟

発生日	災害種類	被災場所	被害状況
平成30年（2018年） 2月4日～13日	雪害	上越市全域	人的被害：17人
平成30年（2018年） 3月1日～2日	風害	上越市全域	住家被害：6棟 非住家被害：1棟
平成30年（2018年） 8月28日	水害	上越市全域	住家被害：28棟 非住家被害：12棟 公共施設被害：1棟
平成30年（2018年） 9月4日～5日	風害 （台風21号）	上越市全域	人的被害：2人 住家被害：6棟 非住家被害：11棟
平成31年（2019年） 3月15日	土砂災害 （地すべり）	上越市安塚区 細野	-
平成31年（2019年） 3月25日	土砂災害 （地すべり）	上越市大島区 大平	-
平成31年（2019年） 4月9日	土砂災害 （地すべり）	上越市浦川原 区谷	-
令和元年（2019年） 8月25日～26日	水害	上越市全域	住家被害：6棟 非住家被害：4棟 その他の被害：農道や林道の道路路肩や 圃場法面の損傷
令和元年（2019年） 9月22日～23日	風害 （台風17号）	上越市全域	人的被害：1人 住家被害：3棟 農林水産被害：13棟
令和元年（2019年） 10月3日～4日	風害 （台風18号）	上越市全域	人的被害：1人 住家被害：2棟
令和元年（2019年） 10月11日～13日	水害、土砂災害 （地すべり、土 石流） （台風19号）	上越市全域	人的被害：4人 住家被害：120棟 非住家被害：43棟 その他の被害：道路44箇所、河川護岸損 壊等127箇所
令和2年（2020年） 1月8日	風害	上越市全域	人的被害：1人 住家被害：2棟
令和2年（2020年） 3月24日	風害	上越市全域	住家被害：10棟 非住家被害：1棟
令和2年（2020年） 12月14日～20日	雪害	上越市全域	人的被害：2人 住家被害：1棟 非住家被害：12棟
令和3年（2021年） 1月7日～11日	風害・雪害	上越市全域	人的被害：21人 住家被害：3棟 非住家被害：13棟 農業施設被害：91棟 林業施設被害：2棟 共同利用施設被害：22棟 林地被害：1箇所

発生日	災害種類	被災場所	被害状況
令和3年（2021年） 2月15日	風害	上越市全域	住家被害：1棟
令和3年（2021年） 4月18日	風害	上越市全域	住家被害：2棟 非住家被害：1棟 農業施設被害：4棟
令和4年（2022年） 3月26日	風害	上越市全域	人的被害：10人 住家被害：71棟 非住家被害：6棟 農業施設被害：18棟
令和4年（2022年） 8月3日	水害	上越市全域	その他の被害： 用水路25箇所、農道17箇所、農地17箇所、 林道7箇所
令和4年（2022年） 8月13日～14日	水害	上越市全域	住家被害：5棟
令和4年（2022年） 8月18日	水害	上越市全域	住家被害：1棟
令和4年（2022年） 9月6日	風害	上越市全域	人的被害：1人
令和4年（2022年） 12月13日	風害	上越市全域	人的被害：1人 住家被害：1棟
令和4年（2022年） 7月12日～14日	水害	上越市全域	住家被害：4棟
令和5年（2022年） 7月13日	水害	上越市全域	住家被害：5棟 農林施設被害：1棟 林道被害：1棟 林地被害：1箇所
令和6年（2024年） 1月1日	地震 （能登半島地震）	上越市全域	※令和6年11月29日時点 人的被害：6人 住家被害：1,364件 非住家被害：369件 公共施設被害：94施設 文教施設被害：85施設 道路被害：270件 農林水産被害：267件 ガス水道施設被害：143件
令和6年（2024年） 6月3日	地震	上越市国府 地内	住家被害：1棟 公共施設被害：2棟
令和6年（2024年） 9月19日	水害	上越市全域	住家被害：3棟

資料：令和6年能登半島地震関連情報（上越市）、新潟県砂防事業100周年アーカイブ 年表（新潟県）、関川圏域河川整備計画（新潟県）、過去の災害記録集（新潟県）、地震以外の主な災害の記録（平成16年度以降（新潟県））、関川の主な災害（国土交通省）、新潟県に災害をもたらした気象事例（気象庁）